事業番号　0440

平成２４年行政事業レビューシート　（農林水産省）

事業名	就農支援資金貸付金	担当部局庁	経営局	作成責任者
事業開始・終了（予定）年度	平成６年度～未定	担当課室	就農・女性課	就農・女性課長 榊　浩行
会計区分	食料安定供給特別会計 農業経営基盤強化勘定	施策名	⑤意欲ある多様な農業者による農業経営の推進	
根拠法令（具体的な条項も記載）	青年等の就農促進のための資金の貸付け等に関する特別措置法第19条第1項及び第2項	関係する計画、通知等	－	

事業の目的（目指す姿を簡潔に。3行程度以内）

新たに就農しようとする青年等を対象に、就農に必要な資金を長期・無利子で貸し付けることにより、将来の農業者となる人材を育成・確保する。

事業概要（5行程度以内。別添可）

国から都道府県に貸し付けた無利子資金（貸付原資の2／3に相当）に都道府県が財源を上乗せ（貸付原資の1／3に相当）したものを原資として、新たに就農しようとする青年等に対し、就農前の技術習得のための研修に必要な資金（就農研修資金）や住居の移転等就農準備に必要な資金（就農準備資金）及び経営開始に不可欠な機械・施設の購入に必要な資金（就農施設等資金）を、原則、償還期間12年（うち据置期間5年）以内で貸し付ける。

実施方法　□直接実施　□委託・請負　□補助　□負担　□交付　■貸付　□その他

予算額・執行額（単位：百万円）

		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求
予算の状況	当初予算	1,551	915	632	675	※
	補正予算	－	－	－	－	
	繰越し等	－	－	－	－	
	計	1,551	915	632	675	
執行額		1,102	842	615		
執行率（%）		71%	92%	97%		

成果目標及び成果実績（アウトカム）

成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値（　年度）
①青年新規就農者（39歳以下）：年間1.5万人 ②うち雇用就農者数：7千人 ③就農支援資金借受者の5年後の営農定着率：95%以上	成果実績	%	①15,030（－） ②5,100（－） ③94（95）	①13,150（14,750） ②4,850（6,100） ③95（95）	①14,220（14,800） ②5,860（6,300） ③95（95）	①15,000 ②7,000 ③95
	達成度	%	①100 ②73 ③99	①88 ②69 ③100	①95 ②84 ③100	

活動指標及び活動実績（アウトプット）

活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
認定就農者等への貸付け	活動実績（当初見込み）	件数	1,149	870	887（1,046）	—（718）
		金額（百万円）	4,008	3,107	3,271（4,307）	—（3,915）

単位当たりコスト　（3,688千円／件）　算出根拠　平成23年度の1件あたりの貸付金額

平成24・25年度予算内訳

費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由
就農支援資金貸付金	675	※	
計	675	※	

事業所管部局による点検			
	評 価	項　　目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	貸付金であり単位あたりコストは、コスト比較になじまない
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	－	※類似事業名とその所管部局・府省名	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	・就農支援資金の貸付に関する貸付要領等に基づき、都道府県に対する貸付事業計画の承認や都道府県から事業実績報告書を徴求して国の貸付金の貸付目的の適合、新たに就農しようとする青年等への貸付実績、貸付残高実績及び償還状況等の把握を行っている。 ・適正な予算措置水準となるよう、過去の貸付実績や次年度の貸付需要見込の精査に努め、政府貸付金（国の予算額）の圧縮を行っているところ。 ・就農支援資金の貸付財源である食料安定供給特別会計農業経営基盤強化勘定については、平成24年度末において廃止し、一般会計へ移管することとなった。 ・成果目標である青年新規就農者（年間2万人）確保のため、新規就農者が円滑に経営開始できるよう、長期・無利子の貸付金である就農支援資金により支援する必要がある。 ・農業経営を開始するにあたっては、多額の資金が必要となることから、新たに就農しようとする青年等に対して貸付けを行う就農支援資金は有効である。		

予算監視・効率化チームの所見	
―	本事業は、21年度の事業仕分けにおける農業改良資金貸付金の結果を踏まえ、貸付原資を供給する方式から無利子化のための利子助成方式への見直しを検討することが適当である。また、設定した活動指標について、活動実績が当初見込みを下回っている。 以上のことから、「交付ルートの見直し」、「活動が活性化するような支援方策の見直し」を行うべきでる。

上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）	
現状通り（25年度から一般会計に移行）	※　食料安定供給特別会計農業経営基盤強化勘定は、平成24年度末をもって一般会計に統合され、廃止される予定であるが、同勘定で経理している事業経費については、「平成25年度予算の概算要求組換え基準について」（平成24年8月17日閣議決定）において、「特別会計の改革の実施等により経費区分が変更されることに伴い増加する経費については、「財政運営戦略」に定める財源確保ルール（「ペイアズユーゴー原則）に則り、予算編成過程において検討し、必要な措置を講ずる。」こととされているため、平成25年度要求額等については、予算編成過程において検討することとしている。 新規就農の促進に当たっては、食と農林漁業の再生のための基本方針・行動計画を踏まえ、青年の就農意欲の喚起と就農の定着を図る青年就農給付金を実施しているところであるが、研修段階から就農定着まで継続的かつ効果的な事業推進を図る必要があるため、都道府県等を主体とした給付体系としているところ。 新規就農を総合的に支援する「新規就農総合支援事業」を実施する中で、新規就農者への基盤的な資金確保策である就農支援資金についても、同様の仕組みの中で一体的に講じることが効率的かつ効果的であるため、都道府県等を主体とした現行ルートでの資金貸付けの方式が適切と考える。 また、新規就農総合支援事業の実施による、新規就農者の大幅な増加に伴い基盤的な支援である当資金の需要は高まり、実績は向上すると考えている。

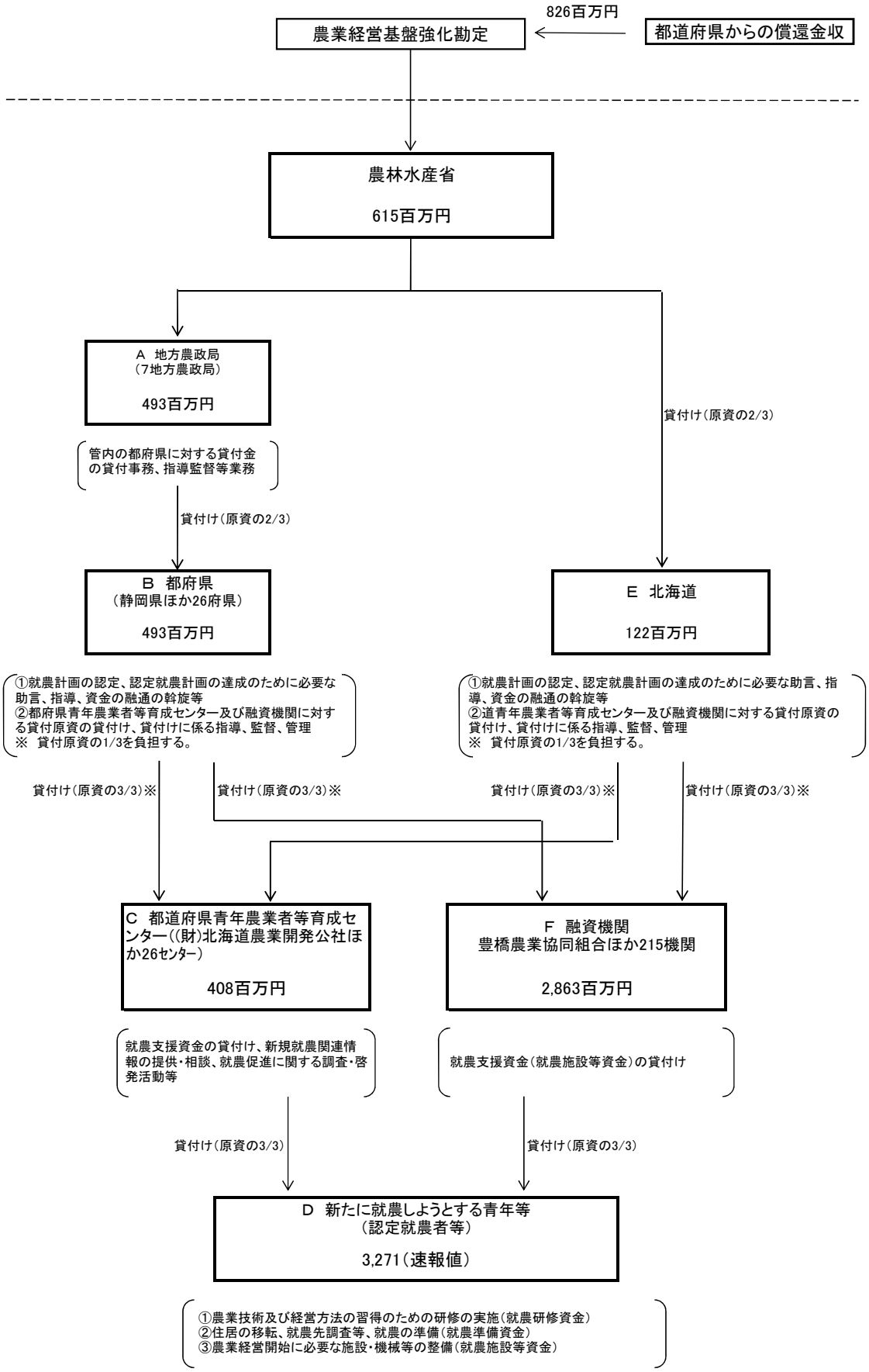
補記　（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）

平成22年度決算検査報告で、都道府県青年農業者等育成センターが保有する事業資金の適切な事業規模を超える分について、そのうち国の貸付金相当額を国へ償還するなど資金の有効活用をはかるよう改善の処置要求がなされた。
地方農政局等を通じて都道府県に対し、都道府県が貸付事業計画を作成する際の算定基準を示すとともに、都道府県及び育成センターに今後の事業資金規模を検討させ、貸付けに活用されないと見込まれる額のうち、国費相当分については、国へ繰上償還等を行うよう指導しているところである。

HPアドレス
↓
http://www.maff.go.jp/j/new_farmer/n_kasituke/syunou_shikin/index2.html

関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	215	平成23年行政事業レビュー	391

資金の流れ
（資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する）（単位：百万円）



※償還金等を財源に貸付け

費目・使途
（「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載）

A.関東農政局

費 目	使 途	金 額（百万円）
貸付金	静岡県への就農支援資金原資の貸付け	91
〃	群馬県への就農支援資金原資の貸付け	23
〃	茨城県への就農支援資金原資の貸付け	16
〃	千葉県への就農支援資金原資の貸付け	16
〃	埼玉県への就農支援資金原資の貸付け	15
〃	栃木県への就農支援資金原資の貸付け	10
〃	神奈川県への就農支援資金原資の貸付け	4
計		175

B.静岡県

費 目	使 途	金 額（百万円）
貸付金	伊豆の国農業協同組合ほか7行	256
計		256

C.北海道農業開発公社

費 目	使 途	金 額（百万円）
貸付金	A氏への貸付け	2
〃	B氏への貸付け	2
〃	C氏への貸付け	2
〃	D氏への貸付け	2
〃	E氏への貸付け	2
〃	F氏への貸付け	2
〃	G氏への貸付け	2
〃	H氏への貸付け	2
計		16

D.新たに就農しようとする青年等（認定就農者等）

費 目	使 途	金 額（百万円）
貸付金	乳牛購入	20
〃	牛舎整備	4
〃	農業機械購入	4
〃	その他	4
計		32

E.北海道

費 目	使 途	金 額（百万円）
貸付金	道東あさひ農業協同組合ほか27行	461
〃	(財)北海道農業開発公社	193
計		654

F.豊橋農業協同組合

費 目	使 途	金 額（百万円）
貸付金	A氏	31
〃	B氏	27
〃	C氏	25
〃	D氏	24
〃	E氏	10
〃	F氏	5
〃	G氏	2
〃	H氏	1
計		125

G.

費 目	使 途	金 額（百万円）
計		0

H.

費 目	使 途	金 額（百万円）
計		0

支出先上位10者リスト

A.　地方農政局

	支　出　先	業　務　概　要	支　出　額 （百万円）	入札者数	落札率
1	関東農政局	就農支援資金貸付金原資の貸付け	175		
2	九州農政局	就農支援資金貸付金原資の貸付け	125		
3	中国四国農政局	就農支援資金貸付金原資の貸付け	64		
4	東北農政局	就農支援資金貸付金原資の貸付け	58		
5	東海農政局	就農支援資金貸付金原資の貸付け	40		
6	近畿農政局	就農支援資金貸付金原資の貸付け	19		
7	北陸農政局	就農支援資金貸付金原資の貸付け	13		
8					
9					
10					

B.　都府県

	支　出　先	業　務　概　要	支　出　額 （百万円）	入札者数	落札率
1	静岡県	就農支援資金貸付金の貸付け	91		
2	宮崎県	就農支援資金貸付金の貸付け	74		
3	山形県	就農支援資金貸付金の貸付け	40		
4	鳥取県	就農支援資金貸付金の貸付け	35		
5	鹿児島県	就農支援資金貸付金の貸付け	27		
6	群馬県	就農支援資金貸付金の貸付け	23		
7	岐阜件	就農支援資金貸付金の貸付け	21		
8	三重県	就農支援資金貸付金の貸付け	19		
9	佐賀県	就農支援資金貸付金の貸付け	17		
10	茨城県	就農支援資金貸付金の貸付け	16		

C.　都道府県青年農業者等育成センター

	支　出　先	業　務　概　要	支　出　額 （百万円）	入札者数	落札率
1	(財)北海道農業開発公社	就農支援資金貸付金の貸付け	193		
2	(社)大分県農業農村振興公社	就農支援資金貸付金の貸付け	30		
3	(財)和歌山県農業振興公社	就農支援資金貸付金の貸付け	25		
4	(社)京都府農業総合支援センター	就農支援資金貸付金の貸付け	23		
5	(財)みやぎ農業担い手基金	就農支援資金貸付金の貸付け	11		
6	(社)ふくい農林水産支援センター	就農支援資金貸付金の貸付け	11		
7	(社)青い森農林振興公社	就農支援資金貸付金の貸付け	11		
8	(財)えひめ農林漁業担い手育成公社	就農支援資金貸付金の貸付け	10		
9	(財)佐賀県青年農業者育成センター	就農支援資金貸付金の貸付け	8		
10	(財)鹿児島県農業・農村振興協会	就農支援資金貸付金の貸付け	8		

D.　新たに就農しようとする青年等

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 （百万円）	入札者数	落札率
1	A氏	就農準備資金＋就農施設等資金	32		
2	B氏	就農施設等資金	32		
3	C氏	就農施設等資金	31		
4	D氏	就農施設等資金	28		
5	E氏	就農施設等資金	28		
6	F氏	就農施設等資金	27		
7	G氏	就農研修資金＋就農施設等資金	26		
8	H氏	就農施設等資金	26		
9	I氏	就農施設等資金	25		
10	J氏	就農施設等資金	25		

E.　北海道

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 （百万円）	入札者数	落札率
1	北海道	就農支援資金貸付金の貸付け	122		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

F.　融資機関

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 （百万円）	入札者数	落札率
1	豊橋農業協同組合	就農施設等資金の貸付け	124		
2	伊豆の国農業協同組合	就農施設等資金の貸付け	110		
3	宮崎中央農業協同組合	就農施設等資金の貸付け	104		
4	あいち知多農業協同組合	就農施設等資金の貸付け	69		
5	遠州夢咲農業協同組合	就農施設等資金の貸付け	53		
6	道東あさひ農協	就農施設等資金の貸付け	53		
7	浜中町農協	就農施設等資金の貸付け	52		
8	上都賀農業協同組合	就農施設等資金の貸付け	48		
9	香川県農業協同組合	就農施設等資金の貸付け	48		
10	そお鹿児島農業協同組合	就農施設等資金の貸付け	45		